

令和4年度 事業計画

事業計画は、定款第4条の9つの事業に沿って掲載

1. 継続教育及び看護学会等学術集会の開催に関する事業
2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の促進に関する事業
3. 看護にかかる調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言等に関する事業
4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
5. 人々の健康生活に必要な知識及び技術並びに看護の心普及啓発に関する事業
6. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業
7. 施設貸与に関する事業
8. 公の施設の管理・運営事業
9. その他本協会の目的を達成するために必要な事業

※下線は新規事業・〈 〉は重点事業

1. 継続教育及び看護学会等学術集会に関する事業（公益目的事業）

【54,399千円】

事業内容
<p>1-1) 継続教育に関する事業</p> <p>1. あらゆる場で働く看護職の看護実践能力向上のための研修の充実〈重3-1〉</p> <p>(1) 社会情勢や社会ニーズを踏まえた研修の企画・提供（教育計画参照）</p> <p>① 県の医療・介護の現状を考慮しつつ看護実践の質の向上に資する研修企画の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会開催1回/月 ・研修実施後の評価、実施録まとめ ・支部、職能委員会開催研修 ・介護施設における看護実務者研修の開催（県受託研修） <p>(2) 効果的な学習のための研修構成や実践に活かすための方策の検討</p> <p>① 効果的な研修内容・方法の精選と質の高い講師陣の人選</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修ねらいに沿った内容と講師精選 ・研修形態-集合研修とZoomを用いたオンラインの提供 <p>(3) 日本看護協会との連携による研修提供</p> <p>① 日本看護協会インターネット配信研修オンデマンドを活用した医療安全養成管理者研修</p> <p>② JNA収録DVD研修「災害支援ナースの第一歩」「認知症高齢者の看護実践に必要な知識」</p> <p>③ 日本看護協会オンデマンド活用研修</p> <p>(4) 資格認定教育 認定看護管理者教育課程の企画・実施・評価</p> <p>① 認定看護管理者教育課程教育運営委員会の開催 6回/年</p> <p>② 認定看護管理者教育課程ファーストレベル</p> <p>③ 認定看護管理者教育課程セカンドレベル</p> <p>④ 認定看護管理者教育課程修了者看護管理実践報告会の企画・実施・評価</p> <p>⑤ 日本看護協会認定部との連携</p> <p>2. 継続教育に関わる組織体制の強化</p> <p>(1) 継続教育に携わる関係者間の連携とあり方の検討</p> <p>① 研修センターの機能強化に向けた質の高い教育事業担当者の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員等の研修派遣 ・人材確保のための広報 <p>② 教育担当者会議を通じ教育体制の共有と課題の把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支部教育担当者会の開催 2回/年 ・支部教育担当者からの研修に関する相談や支援 <p>③ 研修センター運営委員会の開催 2回/年</p>

事業内容

(2) 研修提供体制やシステムの活用と推進

- ① 継続教育管理システム等の活用状況の把握
 - ・ Web申込の現状把握と改善点とその対応策の検討
- ② 研修会やホームページ、協会だよりを通じた情報発信
- ③ 講師人材登録の更新と周知 1回/年

3. 中小規模施設等に勤務する看護職の継続教育及びクリニカルラダー推進への支援

(1) あらゆる場の看護職への周知の強化

- ① 教育計画タブレット版等を活用した広報・周知活動
 - ・ 教育計画タブレット版の県内施設への送付
 - ・ ナースセンター就業支援相談者への教育計画配布

(2) クリニカルラダーの活用状況の実態把握と円滑な活用に向けた情報提供

- ① JNAラダーを活用した教育等の運用について情報収集
 - ・ 研修受講者アンケートを活用したラダー導入と活用の実態調査
- ② 研修会等、様々な機会を通じ情報提供

1-2) 受託・補助事業等の企画・運営

- (1) 長崎県訪問看護サポートセンター事業「訪問看護師養成講習会」開催
- (2) 長崎県看護職員認知症対応力・実践力向上研修開催
 - ① 看護職員認知症対応力向上研修
 - ② 看護実務者研修

1-3) 図書室運営に関する事業

- (1) 図書室の運営・整備・利用者支援
 - ① 図書・雑誌の収集・整備・管理
 - ② 図書・看護文献情報提供、管理
- (2) 文献検索支援、文献複写サービス（来館・郵送）

1-4) 看護学会等学術集会に関する事業

- (1) 長崎県看護学会学術集会の開催 8/27開催予定
テーマ：次世代を切り拓く長崎県産看護－県民のためのSDGsへの取り組み－
 - ① 学会委員会開催 9月～7月1回 学会月は3回 9月に振り返り回1回 合計14回予定
 - ② 長崎県看護学会学術集会の企画・運営・評価
 - ③ 学会委員・査読委員合同会議、協力委員との合同会議
- (2) 長崎県看護学会誌の発刊
 - ① 学会誌編集委員会開催 1回/月
 - a 査読員の人材確保（査読員のデータベースの作成と管理）
 - b 査読能力向上のための研修（査読員を対象とした研修の企画・運営・評価）
 - c 学会誌の発行（4月～5月までに第16巻1号を発行）
 - d 掲載論文確保のための検討（学会誌のPR活動・他の委員会との連携会議）
- (3) 支部研究発表会等の開催
- (4) 研究助成に関する事項
 - ① 研究助成金交付（受付期間4/1～6/30）
- (5) 日本看護協会との連携
- (6) 他団体学会等への後援並びに協力
 - ① 長崎県国保地域医療学会への協力
 - ① 長崎県総合公衆衛生研究会への協力

2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業（公益目的事業）

【23,312千円】

事業内容
<p>2-1) 勤務環境改善への取り組み支援事業</p> <p>(1) 労働環境委員会の開催 1回/月</p> <ul style="list-style-type: none"> ①労働環境管理上の問題点、課題等の情報交換 ②プラチナナース世代の看護職の勤務継続支援 ③看護職の業務に関するタスク・シフト/シェアに関する情報収集 ④普及啓発 協会ホームページ更新「健康で安全な職場を目指す情報室」（労働環境に関わる新情報等） ⑤ナースセンター・看護キャリア支援センターと協働 <p>(2) 就業継続が可能な看護職の働き方の普及・推進 《重2-3》</p> <ul style="list-style-type: none"> ①就業が可能な働き方「5要因10項目」の周知・普及 ②就業継続が可能な看護職の働き方試行事業（日本看護協会）の普及 <p>(3) 看護の専門性を発揮するタスク・シフト/シェアの周知拡大 《重2-4》</p> <ul style="list-style-type: none"> ①日本看護協会のガイドラインについて情報提供 ②職能委員会、各支部による課題把握と施設会員代表者・看護管理者情報提供 <p>(4) プラチナ世代（定年前・定年後継続雇用）看護職の勤務継続支援 《重2-2》</p> <ul style="list-style-type: none"> ①ナースセンター、看護キャリア支援センター協働の研修会・交流会の開催 ②プラチナ世代看護職の活動の広報 ③「<u>プラチナナースの活躍促進サポートBook</u>」（日本看護協会）の普及 <p>(5) WLB推進普及活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ①事業の啓発・周知 <ul style="list-style-type: none"> 日本看護協会、関係団体との連携 長崎県看護キャリア支援センター事業の活用 長崎県医療勤務環境改善支援センター等関係機関との連携
<p>2-2) 看護職の就業支援事業</p> <p>(1) 就業促進支援の推進（長崎県ナースセンター事業：県委託による）</p> <ul style="list-style-type: none"> ①就業に関する相談支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ナースセンター事業所内相談（諫早・長崎・佐世保） ・移動相談 <ul style="list-style-type: none"> a ハローワーク：定例相談（諫早・大村・長崎・佐世保：1回/月、島原1回/3ヶ月） フリー面談会（長崎）、事業所ミニ面談会（佐世保） b サテライト相談所（メルカつきまち：1回/月） c 施設訪問 d 看護職員合同就職説明会（県主催）への参加 e 移住サポート相談会（県主催）への参加 ・求人・求職情報の把握と提供 <ul style="list-style-type: none"> a 求職者・求人施設の登録者の現状把握：1回/6ヶ月 b 求人情報一覧の作成・配布 ②離職時等の届出制度の定着 <ul style="list-style-type: none"> ・現任の看護管理者へ「退職される皆様へ」セットの活用普及 ・研修センター、長崎県看護キャリア支援センターと連携し、受講生への説明・周知 ・「届出制度」啓発、「eナースセンター」への登録促進と情報活用によるマッチング強化 ③登録の支援（求人：ガイドブック・登録マニュアル配布、求職：登録・活用法マニュアル配布） ④長崎県看護キャリア支援センターとの連携 ⑤しまの情報誌の作成・活用 ⑥看護職員離職者調査及び需要調査 ⑦潜在看護職の就業支援の強化 《重2-1》 <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策における人材確保 ・感染症対策に従事した潜在看護師への継続的な就業支援 ・広報誌等による再就職看護師の紹介

事業内容

- ⑧ 新型コロナウイルス感染症対応潜在看護職研修事業（日本看護協会委託事業）
新型コロナウイルス感染症対応看護職員離職防止相談事業（日本看護協会委託事業）
新型コロナウイルス感染症対応看護職員等人材調整事業・広域人材調整事業（日本看護協会委託事業）
 - ⑨ プラチナ世代（定年前・定年後継続雇用）看護職の勤務継続支援《重2-2》
 - ・ナースセンター及び看護キャリア支援センターとの協働
 - ・プラチナナース及び求人施設情報の共有とマッチング支援
 - ・「プラチナナースの活躍促進サポートBook」の普及（再掲）
- (2) 「看護の心」普及及び進路指導・相談に関すること
- ① 2022看護への道フェア（県協会との連携事業）
 - ・対象者（高等学校進路指導担当教諭、中・高校生、保護者）への周知
 - ② 出前授業事業の周知（県協会との連携事業）
 - ・案内方法・申し込み方法が県協会へ変更
 - ・対象の拡大（小・中・高）
 - ・行政・教育委員会との連携
 - ・メディアの活用
 - ・講師の調整・依頼
 - ③ 学校訪問による進路指導「看護の道」DVD上映
 - ④ 看護師等学校・養成所への訪問・就業説明
- (3) 事業運営の充実に向けた活動
- ① ナースセンター運営委員会の開催（2回/年）
 - ② 相談員業務連絡会の開催
 - ③ 関係機関との会議等への出席
 - ④ 相談員の資質向上

3. 看護にかかる調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言等に関する事業（公益目的事業）

【6,002千円】

事業内容

3-1) 看護師業務の改善に関する事業

- (1) 看護師職能委員会開催 1回/月
- (2) 看護師の質向上に関する事業
 - ① 研修会・交流会の開催
 - a 看護師職能Ⅰ小委員会（病院領域）研修会
 テーマ：「身体拘束はケアでしょうか～身体拘束をもう一度考え直そう～」
 日時：10/15（土）13：00～15：30
 講師：長崎大学病院 副看護部長 山口 典子先生
 長崎大学病院 副看護師長 三浦 哲先生
 - b 看護師職能Ⅱ小委員会（施設・在宅領域）研修会
 テーマ：「施設・在宅領域における看護師の特定行為研修制度を学ぼう
 ～深めよう 伝えよう！私たちの仕事を～」
 日時：11/5（土）14：00～16：30
 講師：訪問看護ステーションひまわり 所長 金子 京美 先生
 - c 看護師職能Ⅰ（病院領域）・Ⅱ（施設・在宅領域）小委員会合同交流会
 テーマ：「病める人・死にゆく人に何が出来るか ～臨床宗教師が伝える命への寄り添い～」
 日時：7/30（土）13：00～15：30
 講師：医療法人伴帥会 愛野記念病院 医師 原信太郎先生
 - d 看護師職能Ⅰ（病院領域）・Ⅱ（施設・在宅領域）小委員会合同研修会
 テーマ：「地域に根ざした在宅療養支援 ～外来看護師の役割を考える～」
 日時：9/10（土）13：00～15：30
 講師：佐世保市総合医療センター 老人看護専門看護師 白川 美佳 先生

事業内容

②実態調査の報告

- a 看護師職能Ⅰ小委員会（病院領域）
（再掲）2021年度実施の「各医療機関における身体拘束の実態調査」の報告：10/15 看護師職能Ⅰ研修会
- b 看護師職能Ⅱ小委員会（施設・在宅領域）
（再掲）2021年度実施の「在宅領域における特定行為研修制度に関する実態調査」報告
11/5 看護師職能Ⅱ研修会

(3) 病院と在宅看護の充実に向けた事業

- ①（再掲）看護師職能Ⅰ（病院領域）・看護師職能Ⅱ（施設・在宅領域）小委員会合同交流・研修会

(4) 三職能合同交流会 6/18

- ①長崎県看護協会通常総会後に三職能合同交流会開催
テーマ：「これだけは知っておきたい新型コロナウイルス感染症3年間の取り組み」
日時：6/18（土）13：15～15：30
講師：長崎県福祉保健部感染症対策室長 長谷川 麻衣子 先生

(5) 看護の専門性を発揮するタスク・シフト/シェアの周知拡大《重2-4》

- ①職能委員会による課題把握
他職種団体等の研修への協力

(6) 「2022看護への道フェア」に協力・参加

(7) 日本看護協会看護師職能Ⅰ・Ⅱとの連携、ネットワーク構築

- ①全国職能別交流集会への参加・意見集約
- ②地区別職能委員長会への参加・意見集約

(8) 会員拡大の推進

- ①交流会・研修会の際の非会員への説明
- ②長崎県老人保健施設協会・長崎県老人福祉施設協議会への研修案内

3-2) 保健師業務の改善に関する事業

(1) 保健師職能委員会開催 1回/月

交流会等企画、実施、評価

(2) 保健師ネットワーク会議の開催

目的：企業や行政（市町・県）など様々な領域で働く保健師の任意団体や大学等のネットワーク強化やキャリア形成支援

テーマ：未定

日時：8/20（土）

参加者：保健師教育機関、国保連合会、健保連保健師看護師連絡協議会、地域包括・在宅介護支援センター協議会、県保健師長会、市町村保健師会、県保健師会等

(3) 保健師職能交流会の開催

テーマ：「コロナ禍における地域包括ケアシステムの現状と課題」第2弾

日時：12/10（土）予定

内容：講義、現状報告、意見交換

参加者：医療機関、福祉施設、企業、行政（市町、県、保健所）等で働く看護職

(4) 各領域で働く新任期保健師交流・研修会の開催

日時：10/8（土）予定

内容：講義、グループワーク（新卒者、中途採用者別）

参加者：1～5年目の保健師

(5) 三職能合同交流会 6/18

看護師職能の計画に協力・参加

(6) 「2022看護への道フェア」に協力・参加

事業内容

- (7) 長崎県職場の健康づくり応援事業への協力
要望のあった事業所・施設等への講師派遣
- (8) 会員拡大の推進
保健師業務紹介パネルや入会案内チラシを活用し、各種交流会、会議等で呼びかけ
- (9) 日本看護協会保健師職能委員会との連携、ネットワーク構築
 - ① 全国職能別交流集会への参加・意見集約
 - ② 地区別職能委員長会への参加・意見集約
- (10) 看護の専門性を発揮するタスク・シフト/シェアの周知拡大《重2-4》
 - ① 職能委員会による課題把握（再掲）

3-3) 助産師業務の改善に関する事業

- (1) 助産師職能委員会開催 1回/月
- (2) 助産師の質向上に関する事業
 - ① 交流会・研修会の開催
 - a 助産師の新人交流会（卒後1～5年の助産師交流会）
「助産師の専門性とキャリアデザイン」
日時：11/19（土）13：30～16：00
対象：卒後1～5年目の助産師
講師：佐世保市総合医療センター母性看護専門看護師 峰原 奈緒子 先生
 - b 「CLoCMiP® を活用した助産師のキャリアアップ、アドバンス研修」
日時：10/22（土）13：30～16：00（予定）
内容：母体急変時の初期対応（仮）
講師：長崎大学生命医科学域（医学系産科婦人科分野）教授 三浦 清徳 先生
- (3) 母子保健の向上に関する事業
 - ① 性に対する知識の普及
 - a 性教育セミナー開催（年間20校）
 - ② 第26回「国際助産師の日」記念イベント
目的：助産師活動の市民への啓発、「国際助産師の日」PR
日時：7/10（日）13：30～16：00
対象：地域住民
場所：みらい長崎ココウォークイベント会場（感染状況により変更有）
内容：母子に係る保健指導、相談、離乳、卒乳相談、助産師職能のアピール
（胎児人形、性教育教材紹介を用いた体験）骨密度測定、児の体重測定
- (4) 三職能合同交流会 6/18
看護師職能の計画に協力・参加
- (5) 看護の専門性を発揮するタスク・シフト/シェアの周知拡大《重2-4》
 - ① 職能委員会による課題把握
- (6) 日本看護協会助産師職能委員会との連携、ネットワーク構築

3-4) 会員間の情報交換及び最新情報の提供

- (1) 特定行為研修修了者の増加に向けた普及活動《重3-2》
 - ① 特定行為研修修了者の実践活動支援
 - ・ 特定行為研修修了者の名簿作成
 - ・ 実践報告会、症例報告会の開催
 - ② B課程認定看護師教育の受講促進
 - ③ 県内特定行為研修指定研修機関の情報提供と受講促進
 - ・ ②③については施設訪問及び施設代表者会で広報

事業内容

(2) 施設代表者会の開催（2回/年）

(3) 最新の情報の提供

3-5) 医療・看護・介護の安全の普及に関する事業

(1) 安全管理委員会の開催 1回/月

- ① 委員間の情報交換、中小規模医療機関、介護施設、訪問看護事業所等への医療安全に関する聞き取り
- ② 耳より情報の発信 1回/3か月
- ③ 交流会の企画・開催
- ④ 協会活動への協力（医療安全管理者研修等への運営協力、各事業所へのアドバイス）

(3) 事故発生時の相談支援

- ① 医療事故調査制度に基づき、長崎県医療事故調査等支援団体等連絡協議会との連携

(4) 医療・看護安全に関する地域支援

- ① リスクマネージャー交流会の各支部での開催

(5) 日本看護協会及び他県看護協会との連携・協力

- ① 日本看護協会医療安全推進会議出席

(6) 指定地方公共機関としての体制整備・有事の対応

- ① 新型インフルエンザ等に関する対策
- ② (7)③を含む

(7) 非常時における健康危機管理体制の強化《重1-3》

- ① 自然災害における会員施設との情報共有
 - ・ 会員施設との連絡調整
- ② 災害支援ナース登録推進
- ③ 新興感染症に対応する看護職の負担軽減
 - ・ 潜在看護師の活用強化（再掲 ナースセンター事業による）
 - ・ 病院・施設における医療・介護提供体制の情報収集
 - ・ 県と4師会（医師会・看護協会・歯科医師会・薬剤師会）との意見交換
 - ・ 県との連携強化

3-6) 看護基礎教育の4年制化《重3-3》

(1) 看護基礎教育の課題解決及び充実に向けた取組

- ① 課題の共有・課題解決に向けた方策の検討
- ② 看護師基礎教育のあり方・充実について検討

(2) 4年間の看護師基礎教育を考える取組み

- ① 教育年限延長における課題等の整理と必要性等について検討
- ② 看護関係者が一堂に会する連携・協議の場の設置

3-7) 看護職の人材育成及び支援に関する情報の共有

(1) 准看護師の研修及び進学支援

- ① 2022看護への道フェアでの説明会開催
- ② 情報提供
- ③ 看護キャリア支援センター事業の周知

(2) 看護師基礎教育制度改革の情報共有（再掲）

(3) 特定行為研修受講者の増加に向けた普及啓発（再掲）

4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業（公益目的事業）

【413,483千円】

事業内容

4-1) 在宅支援事業の推進

(1) 訪問看護分野における次世代人材の確保と育成《重1-1》

- ① 県内訪問看護ステーションにおける中・高校生のふれあい看護体験・インターンシップの定着
 - ・ 県内看護師等養成施設への広報活動

(2) 本協会在宅支援事業部の充実に向けた活動・県内在宅支援事業の実践モデル的役割の発揮

① 健全な運営経営

在宅支援事業部所長会議（毎月）・事業部職員研修（1回以上/年）

在宅支援事業部内委員会

- ・ 感染対策委員会 3回/年・研修会 1回/年
- ・ ハラスメント対策委員会 2回/年 ・研修会 1回/年
- ・ 高齢者虐待予防委員会 2回/年 ・研修会 1回/年
- ・ 災害・BCP対策委員会 3回/年 ・研修会 1回/年
- ・ 教育（新卒者・新人）委員会 1回/月
- ・ 安全管理委員会 3回/年

a 訪問看護ステーション

<医療依存度の高い方や終末期・重度の障がい者・医療的ケア児・精神障がい者へ質の高い訪問看護の提供>

- ・ ICTの活用
- ・ 保険外のサービス（オプション）の提供
- ・ グループホーム（以下GH）、通所介護機関など施設との医療連携を進める
- ・ 近隣の事業所との研修会開催
- ・ 地域住民等への情報提供・相談支援
- ・ 関係施設の多様なニーズに対応できるよう体制強化人材の育成
- ・ 複数訪問看護ステーションとケア提供
- ・ 小児・難病・精神の利用者の受け入れを積極的に行う
- ・ 施設での看取りの支援
- ・ 介護職との連携強化
- ・ 関係団体との連携・研修・講義・実習への協力
- ・ 各事業所：訪問回数月の目標値設定（YOU：機能強化型1）

b 居宅支援事業所（特定加算事業所）

<医療機関、行政、地域包括支援センター、介護保険事業所等と必要時迅速に連携する>

- ・ ICTの活用
- ・ 各事業所 利用者月目標値設定

c 訪問介護事業所（特定加算事業所）

<医療機関、地域包括支援センター、介護保険事業所・障害総合支援事業所との連携を密にする>

- ・ 保険外のサービス（オプション）の提供
- ・ 各事業所 訪問回数月の目標値設定

d 東部地域包括支援センター（諫早市からの委託事業）

- ・ 総合相談
- ・ 権利擁護事業
- ・ 継続的・包括的ケアマネジメントの支援業務
- ・ 地域ケア会議（個別会議、圏域会議）の実施と活用
- ・ 介護予防啓発事業の強化
- ・ 生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター等）
- ・ 東部包括内の総合・予防ケアマネジメント利用者の目標値設定

e 訪問看護サポートセンター

・ 長崎県訪問看護サポートセンター事業（長崎県委託事業）

i 県内訪問看護事業所の相談窓口、県民に対する相談窓口の設置

- ・ 地域住民への訪問看護の周知・啓発
- ・ 訪問看護師の確保・定着及び資質向上に向けた取組
- ・ 関連行事を活用した周知活動

ii 県内訪問看護ステーション事業の推進・人材育成

- ・ 訪問看護師（新卒・新人、管理者）教育体制整備《重1-1》

事業内容

- ・入門研修 1回
- ・中堅期研修（スキルアップ研修） 6回
- ・訪問看護管理者研修の充実（管理者研修・交流会） 5回
- ・長崎県看護職員合同就職説明会への参加
- iii 訪問看護師の人材育成に関する検討委員会 1回/2ヶ月
 - ・新卒・新人訪問看護教育プログラム標準例の作成
- iv 事業推進
 - ・訪問看護サポートセンター事業企画運営委員会 2回/年
 - ・ICT化の普及に向けた情報提供《重1-1》
- ・その他の事業（長崎県委託事業以外）
- ・訪問看護の普及啓発（養成校・看護大学等への周知）

②人材育成

- a 認定看護管理者教育課程・新人教育担当者研修・訪問看護管理者研修・訪問看護スキルアップ研修会
特定行為研修等受講
- b 訪問看護師キャリアラダーの活用
- c 新人看護職者採用時：新人訪問看護師教育プログラム活用
- d 事業毎の事例検討等の勉強会開催

③人材確保

- a 各事業所でのWLBの継続・評価・実践
- b ナースセンター、ハローワークとの連携
- c 高校生ふれあい看護体験受入れ：各支部との連携
- d 訪問看護ステーションインターンシップ受入れ
- e 新卒看護職者受け入れ体制整備
- f 新卒入職者の確保に向けてPR

④地域住民への在宅療養に関する周知・啓発

- a ホームページの見直し・活用
- b 「まちの保健室」への協力
- c 地域住民に向けた出張相談・健康増進の情報提供

(3) 関連団体との連携・協力

- ①訪問看護ステーション連絡協議会
- ②日本看護協会及び日本訪問看護振興財団
- ③関係団体、行政等

(4) 県民の健康維持増進に向けた看護職連携構築の推進《重1-2》

- ①「医療的ケア児」の在宅移行支援（県委託事業）
 - a 病院・周産期医療センター看護職支援（在宅に向けた支援・連携に関する研修会・交流会）
 - b 小児訪問看護の推進（訪問看護師の研修、希望するステーションの取り組み支援）
 - c 学校・保育所等における医療的ケア児に関わる看護師の研修
- ②地域の特性を重視した支部活動の推進に向けた支援
 - a 支部長会議の開催 2回/年
- ③各支部における看護職連携構築ネットワーク推進会議の定着《重1-2》
 - a 県南、県央、県北の3地域で開催
 - b 支部長会議において協議
 - c 職能委員会や行政保健師との連携

4-2) 在宅・福祉施設看護職員の連携推進

(1) 交流会等の開催

- ①看護師職能委員会活動 [再掲]
- ②安全管理委員会における研修会・交流会 [再掲]

(2) 継続教育支援

- ①研修センター及び看護キャリア支援センター事業による研修会
 - ・長崎県看護職員認知症対応力向上研修会（再掲）
 - ・介護施設等の看護実務者研修（再掲）
 - ・福祉施設等に働く看護職の研修（再掲）

5. 人々の健康生活に必要な知識及び技術並びに看護の心の普及啓発に関する事業（公益目的事業）

【10,377千円】

事業内容

5. 健康相談、健康講座の開催

- (1) 各支部による「まちの保健室」の実施

- (2) 住民対象の講座等の開催
 - ① 出前講座等
 - a 専門・認定看護師等の活用
 - b 看護の出前授業（再掲）
 - c 助産師の出前講座（再掲）
 - ② 地域住民への公開講座
 - a 地域イベント等への参加
 - ③ 地域住民の自主活動支援、ボランティア活動支援

- (3) 相談事業等の推進
 - ① 各支部開催の常設型・巡回型「まちの保健室」（再掲）

- (4) 会員・非会員看護職に向けた広報活動の推進
 - ① 広報出版委員会開催 2回/月
 - a 会報誌の発行 3回/年
 - b 会報作成のための取材活動
 - ② 協会だより・ホームページの充実
 - ③ 日本看護協会発刊看護情報関連冊子等の活用
 - ④ マスコミ等の活用

- (5) 一般住民向け広報活動の推進
 - ① ホームページ「県民の皆様」への活用：協会案内パンフレット、看護の心普及ポスター等の活用
 - ② 活動広報パンフレット等の配布
 - ③ 地域広報誌、マスコミ等の積極的活用

- (6) 「看護の日・看護週間」行事による「看護の心」の普及促進
 - ① 看護の日記念事業の開催
 - ② 支部における看護の日記念行事等の実施
 - ・5/14（土）予定（一部他日程あり）支部計画参照

- (7) 「看護の心」普及事業（次世代育成）
 - ① 中学生・高校生の一日看護体験広報・周知の拡大
 - ② 進路指導・相談（再掲）
 - a 看護師等学校・養成所への訪問・就業説明
 - b 看護職合同就職説明会への参加（再掲）
 - ③ 看護の出前授業（対象：小学・中学・高校）（再掲）
 - ④ 2022看護への道フェア（再掲）
 - ⑤ 学校訪問による進路指導「看護の道」DVD上映（再掲）

- (8) 長崎県ねりんピックへの協力・支部との連携

- (9) 「長崎県職場の健康づくり応援事業」への協力（再掲）

事業内容

6-1) 災害時の看護支援活動に関する事業

- (1) 災害看護委員会開催 10回/年
- ① 災害支援ナースの啓発活動の強化
 - a 講座「みんなで学ぼう災害看護～長崎県のコロナ禍における災害支援ナースの役割～」(オンライン講座)
 - b 協会だより、ホームページ、2022看護への道等での広報
 - d 災害支援ナースハンドブック改訂・配布(1000冊)
 - ② 災害支援ナース研修会 12/3
- (2) 日本看護協会及び行政、他機関等との連携、協力
- ① 災害支援ナース派遣調整合同訓練
 - ② 長崎県総合防災訓練等への参加
- (3) 災害支援体制の整備
- ① 災害支援体制及びマニュアル等の整備
 - ② 協会内の机上シミュレーションの実施
 - ③ 訓練実施後の体制及びマニュアル等の評価、見直し
 - ④ 災害物資の備蓄
 - ⑤ 災害用備品・物資の点検補充
- (4) 非常時における健康危機管理体制の強化《再掲 重1-3》
- ① 自然災害における会員施設との情報共有
 - ・ 会員施設との連絡調整
 - ② 県災害対策本部との連携

6-2) 日本看護協会との連携に関する事業

- (1) 会議・委員会等への参加
- ① 令和4年度代議員研修会
 - ② 日本看護協会総会(6/8)・全国職能交流集会(6/9)
 - ③ 理事会(6回/年)
 - ④ 法人会員会
 - ⑤ 都道府県職能委員長会
 - ⑥ 九州地区別法人会員会・職能委員長会(10/24、25 長崎県にて開催予定)
 - ⑦ 各種担当者会議
- (2) 日本看護協会令和4年度重点政策・重点事業推進に向けての長崎県協会事業内容
/日本看護協会重点課題・基盤強化事業・SDGs実現に向けた取組み
1. 重点政策・重点事業・SDGs目標
- ① 全世代の健康を支える看護機能の強化
 - 《1. 看護提供体制の構築 2. 地域における健康・療養支援体制の強化に向けた取組み 3. 地域における看護職の確保と活躍推進》
 - ・ 訪問看護分野における次世代人材確保
 - ・ 訪問看護師(特に新卒・新人、管理者)の教育体制整備
 - ・ 各支部における看護職連携地域ネットワーク会議の定着
 - ② 専門職としてのキャリア継続の支援
 - 《1. 看護職の働き方改革の推進 2. 看護職のキャリア構築支援 3. 看護師の生涯学習支援体制の構築》
 - ・ 就業継続が可能な働き方の5要因10項目の周知・普及
 - ・ 就業継続が可能な看護職の働き方施行事業の普及
 - ・ あらゆる場で働く看護職の看護実践能力の向上のための研修の充実
 - ・ 継続教育に関わる組織体制の強化
 - ・ 中小希望施設等に勤務する看護職の継続教育及びクリニカルラダー推進への支援
 - ③ 地域における健康と療養を支える看護職の裁量発揮
 - 《1. 看護の専門性の発揮に資するタスク・シフト/シェアに関する事業 2. 特定行為に係る看護師の研修制度の活用推進・資格認定3制度の養成戦略の検討》
 - ・ 看護の専門性の発揮に資するタスク・シフト/シェアに関するガイドラインについて情報提供
 - ・ 特定行為研修修了者の実践活動支援

事業内容

- ④地域の健康危機管理体制の構築
- 《1. 新型コロナウイルス感染症への対応 2. 感染症のパンデミック及び災害時の看護支援活動に関する事業
3. 本会のBCP（事業継続計画）の策定》
- ・自然災害における会員施設との情報共有
 - ・新興感染症に対応する看護職の負担軽減
2. 重点課題
- ①准看護師養成の停止
 - ②看護師基礎教育の4年制化
 - ③ナース・プラクティショナー（仮称）制度構築
3. 基盤強化
- ①看護政策推進のためのエビデンスの集積・活用体制の構築
 - ②政策推進力の強化
4. SDGs実現に向けた取り組み
- 「日本看護協会SDGs宣言」を行い、令和4年度以降、SDGsの実現目標年度である2030年までの間、日本看護協会の重点政策をSDGsの3つの目標と関連付けて取り組む

7. 施設の貸与事業（公益目的事業／収益に関する事業）

【23千円】

事業内容

7. 貸事務所・貸室に関する事業

- (1) ながさき看護センターの貸室運営
- ①建物賃貸（関連団体等）・長崎県看護連盟
 - ②会議室、研修室等の貸出・県関連、関連団体等への貸出
- (2) 長崎会館の貸室運営
- ①建物賃貸（関連団体等）・長崎県看護連盟
 - ②会議室、研修室等の貸出・関連団体等への貸出

8. 公の施設の管理・運営事業（公益目的事業）

【51,257千円】

事業内容

8. 長崎県看護キャリア支援センターに関する事業

- | | | |
|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> (1) 復職・就業支援、福祉施設支援 (2) 院内教育体制の整備・充実支援 (3) 看護学生・就業看護職員共同研修 | } | <p style="text-align: center;">令和4年度長崎県看護キャリア支援センター
事業計画・研修計画書による</p> |
|---|---|---|
- (4) その他
- ①e-ラーニング配信 5・7・9・11・1・3月 第1・第3木曜日 15:00～
 - ②模擬患者フォローアップ研修（佐世保市）5/29
 - ③看護技術研修支援 貸館・シミュレータ無料貸し出し
- (5) 求職相談事業
- ・求職、求人、届出制、その他就業に関する相談：延べ数
 - 求職者延べ数 求人延べ数 就業者数（健診・救護含む）
 - ・ハローワーク出張相談：1回/月
 - ・未就業者への研修案内等
 - ・看護職員合同就職説明会（県主催）への参加
 - ・看護職員業務連絡会議：5回/年
- (6) 貸室及び会館管理に関すること
- (7) 広報
- ・ホームページ運営
- (8) 施設管理

事業内容
(9) 事業運営の充実に向けた活動 ① 運営委員会の開催 2回/年 第1回 4/25 第2回 ② 関係会議への参加 ③ 職員の資質向上

9. その他本協会の目的を達するために必要な事業(収益事業等/法人管理に関する事業)【115,187千円】

事業内容
9-1) 会員支援に関する事業 (1) 会員の福利厚生の実施 ① 各受賞者等の推薦、表彰、慶弔・災害見舞等 ② 会員特典の周知 (2) 相談窓口の設置 ① 相談対応、情報提供
9-2) 渉外活動 (1) 重点事業に関する渉外活動 ① 県・市町等行政への要望活動 ② 行政・関係機関の審議会等への委員派遣・推薦 a 各委員会・支部等との連携 (2) 関連団体等との連携 ① 構成団体としての活動 a 長崎県看護連盟 b 子どもを守る「ひまわりプロジェクト(女性たちのネットワーク)」及び市民団体等 ② 関係団体の会議等への参加、情報交換、委員等の派遣 a 有識者等との情報交換並びに協力 b 後援・推薦・協賛等依頼への協力等
9-3) 訪問型病児・病後児保育事業の推進(雲仙市補助事業) (1) 病児・病後児保育推進委員会活動 ① 委員会開催 1回/月 (2) 病児・病後児保育サポーターの研修 ① サポーター連絡会 4月開催予定 ② サポーター研修 1回/年(10月か11月頃) 内容「未定」 ③ 全国病児保育研究大会in千葉 7/17、7/18参加 (3) 病児保育事業の運営・周知 ① 利用者とサポーターとの交流会 5回/年(4月・6月・10月・12月・2月) ② ホームページ等による広報 ③ リーフレットの見直し、印刷 (4) 雲仙市及び雲仙市内病児保育実施施設との情報交換 ① 雲仙市病児保育協議会参加 ② ほげんだよりの発行(3回/年発行の内、1回担当)
9-4) 法人管理に関する事業 (1) 公益法人事業の推進 ① 定款、定款施行細則等の遵守ならびに諸規則の改定 a 定款・計画・実施との整合 ② 事業執行・運営体制の強化 a 県・支部事業のスムーズな連携、運営 b 役職員教育 ③ 報告書類等の作成・管理 a 定期提出書類及び変更届等適正な事務報告

事業内容

(2) 諸会議の円滑な運営

- ① 通常総会 ・ 6 / 18
- ② 理事会 ・ 4 回以上 / 年
- ③ 業務執行理事会 ・ 1 回以上 / 月
- ④ 推薦委員会 ・ 必要時開催
- ⑤ 選挙管理委員会 ・ 必要時開催

(3) 事業等の円滑な運営

- ① 事務局体制整備 ・ 業務連絡会議 1 回 / 月
- ② 事業部運営委員会 ・ 各事業部 2 回 / 年
- ③ 事業・会計監査 ・ 2 回 / 年
- ④ 支部報告会 ・ 1 回 / 年
- ⑤ 支部事業運営に関する会議等の開催
- ⑥ 支部事業活動の支援
- ⑦ 日本看護協会との連携

(4) 会員の入会促進と管理（個人情報保護法遵守）

- ① 入会促進
 - a 入会案内の検討
 - b 支部（会員委員会等）の活動による
- ② 新人看護職員等への周知と入会促進
 - a 看護キャリア支援センターとの連携
- ③ 看護基礎教育機関の入学・卒業式、講演会への出席
 - a 「入会案内」冊子等の活用
- ④ 施設訪問、行事等の活用、支部との連携
- ⑤ 日本看護協会会員名簿データシステムの運用・管理
 - a 入会の受付業務
 - b 都道府県看護協会会員情報管理情報交換会出席（9/7）
- ⑥ 日本看護協会との連携体制の強化
 - a ナースシップ（会員情報管理システム）活用に向けた支援
 - b 会員マイページ「キャリアナース」について協会だより・研修センターにて周知・登録促進
- ⑦ 会員に関する照会への対応

(5) 情報セキュリティ・個人情報の安全管理

(6) 職員の人事管理・労務管理の充実

- ① 職員の職務分掌と適正配置
- ② 働き方改革法に基づく労働環境の整備
- ③ 永年勤続職員の表彰
- ④ 職員研修会の開催・1 回 / 年程度
- ⑤ 福利厚生
- ⑥ 衛生委員会の開催・1 回 / 月、全体会 1 回以上 / 年

9-5) 施設管理に関する事項

(1) ながさき看護センター及び別館の管理

- ① 通信研修システム機器・教材等の設置、管理
 - a 離島等への研修配信、OJT研修教材の整備貸出等
 - b 機器の更新
- ② 建物・機器等設備の管理、運営
 - a 警備、清掃、管理等
- ③ 保守・修繕
 - a 長期修繕計画に基づき実施
 - b 防災訓練等の実施（1 回 / 年以上）
- ④ 駐車場の保守・管理

(2) 長崎会館の管理

- ① 建物・機器等設備の管理、運営
- ② 保守・修繕
- ③ 在宅・県南支部事務所の円滑な移転に向けた検討
・ 委員会設置